

井原市 市民活動センター

つどえ〜る通信

《発行所》
井原市市民活動センター
715-0019 井原市井原町352-1
TEL0866-62-9090 (FAX兼)
http://www.ibara.ne.jp/~katudou/
E-mail:katudou@ibara.ne.jp
編集/NPO法人市民交流
ネットワーク井原

館内賑わう

つどえ〜るフリーマーケット



第3回つどえ〜るフリーマーケットが3月22日、井原市市民活動センターで開かれました。

当日は午前9時15分にオープン。衣料雑貨や野菜、シフォンケーキやカレー、赤飯やちらし寿司、

役立つ防災教室が西部いこの里の協力を得て2月22日午後、つどえ〜るで開かれ30人が受講しました。

防災教室開く

西部いこの里

この日は、「災害に備えて」がテーマ。講師は同施設長の田中美鈴氏と生活相談員及び事務局長の西山祐樹氏です。

最初に西山氏が地震・大雨・台風といった災害の種類を思い浮かべ、そ

次に田中氏の「ま

れらが発生した場合の対応策について説明。指定避難所及び緊急避難場所の確認や、水などの非常持ち出し品は1週間分必要とアドバイス。

司、手芸品など、約20のブースは掘り出し物を探す人たちが大賑わい。ガーデニングショップも人だかりができました。

「こういうイベントは楽しい」

多くの品物を購入した女性の一人は「こういう定期的なイベントは楽しいですね」。

一方、店を出した女性の一人は「いい値段の衣類でしたが着る機会が無かったので格安処分を決めました」とのこと。出品が1〜2点と少ない人の参加も促そうと「つどえ〜る商店」を設置し、一括販売しました。

つどえ〜る関係者は、

ゴーヤ苗 無料 配付



つどえ〜る

「市民活動センターと言えば、講演会や講座等の開催が一般的。この施設は1階のワンフロアが広い。健康体操やカフェ、

卓球といった様々な活用が可能です。これからはいろいろなアイデアをお寄せください」と呼び掛けています。

た(写真)。

これは国連が定めた持続可能な開発目標SDGs 13番目の「気候変動に具体的な対策を」に呼応して、つどえ〜るが5年前から推進している省エネ運動の一環。本年度も井原高校精研農場で育った苗を事前に申し込んだ市民百人へ各

6鉢手渡ししました。木之子町の70代の男性は「夏バテ予防に最適なゴーヤを美味しく育てていきたい」と話していました。

【申込】随時受付
井原町352-1
つどえ〜る事務局
電話62-9090

【とき】6月21日
13:30〜15:00

市公式アカウントPRR



司会進行役の菊地章氏

るでDXセミナーを開き市民約30人が受講しました。

この日の講師は同課職員菊地章氏・山野孝之氏・小山賢司氏・猪原可南子氏の4人。

井原市公式アカウントPRRセミナー
井原市公式アカウントPRRセミナー
井原市公式アカウントPRRセミナー

①これからのデジタル社会について、②市公式LINEを使ってみようの2部制で行われ、分からないときは手を挙げて講師の職員に教わりながら、予定していた各設定を無事完了しました。

つどえ〜る健康ウォーク



春恒例のつどえ〜る健康ウォークが4月20日、芳井町で実施され26人が参加しました。午前9時につどえ〜るを出発し、井原市芳井支所からスタート。正霊山城址〜内山完造生地を経て、重玄寺では座禅や写経を体験。天神峡で昼食をとり爽やかな1日を過ごしました。

沢岡く西吉井歩く

つどえ～る登録35団体

- (☉はNPO法人 氏名は代表者)
- 備中西商工会青年部美星支部 (酒井 良樹)
 - ☉まちづくり岡山ネットワーク (山木 一郎)
 - さくらの家 (井上 知恵)
 - 樺の杜塾 (藤井 護)
 - 鳥羽踊り保存会 (佐藤 和行)
 - 井原町まちづくりの会 (落合 政満)
 - ☉井原はばたき会 (坂本 忠穂)
 - 井原アローズジュニア (高村 誠)
 - 井原備中神楽保存会・小中学生伝承教室 (藤井 和海)
 - 倉掛自治連合会 (渡辺伸太郎)
 - 井原市文化協会洋画部 (高橋 朋子)
 - 井原スポーツ少年団BBC (高木 繁光)
 - たかやランニングクラブ (高木 完二)
 - 井原市クラウドゴルフ協会美星会 (田辺 建一)
 - 猪清サロン スミレクラブ (佐藤 誠)
 - 井原手話サークル (細羽 俊廣)
 - サロンあすは (片岡 宏文)
 - ☉あんしん (小野 龍一)
 - やさしい塾 (井上 輝彦)
 - 井原笑いヨガ・キラキラ (畑地 泉)
 - 倉掛パソコンクラブ (小倉 康定)
 - ☉よしいかけはし (池田 雅弘)
 - 一般社団法人 未来野良 (野中 裕)
 - 青野走ろう会 (三村 嘉勝)
 - 井原まち歩き会 (細羽 正敏)
 - 県の里まちづくり推進協議会 (岡田 章文)
 - 森近運平を語る会 (森山 誠一)
 - 井原ゴルフキッズクラブ (西山 徳之)
 - 音楽療法で若返り教室 (野宮 弘恵)
 - 井原野鳥倶楽部 (藤井 聖三)
 - つどえ～る卓球教室 (内田 博)
 - 一般社団法人 mimosa (橋本 恭子)
 - 井原トモツク会 (村上 匡徳)
 - きりえアートの会 (平川 孝之)
 - ☉市民交流ネットワーク井原 (渡辺 研一)

第4回U15全国ジュニアゴルフクラブチーム対抗戦が3月30日、三重県津市の三重白山ゴルフコースで開かれ、井原ゴルフキッズクラブ (つどえ～る登録団体・西山徳之代表) がエンジヨイの部で2位に入りま

全国大会で準優勝

井原ゴルフキッズクラブ

山市で行われた予選会を勝ち抜き出場権を得た井原は、優勝に1打及ばなかった」と話しています。

(東江原町)らは「4人

出場選手は黒川美羽、松尾芽生、宮川楓羽、安井楓夏。

山野浩二監督

井原ゴルフキッズクラブ

井原備中神楽保存会小中学生伝承教室の代表が活動報告を兼ねて挨拶。

来賓挨拶に続いて演目(1部)に移り、阿南湊叶君・廣安伶翼君・池田宗一郎君・小田原稜実君による導きの舞に始まり、生徒らは猿田彦の命舞・大國主の命舞・事代主の命舞・国譲りの舞(鬼退治)・素戔鳴尊の命舞(大蛇退治)を披露。大人顔負けの勇壮な舞いと太鼓の響きは正午まで続き、午後からは迫力ある第2部も演じられ、神楽ファンを楽しませました。

観光客増加



井原桜まつり

まつりの開会を告げる道中踊り

井原桜まつりが内外から多くの花見客を迎えて4月5日、桜橋公園一帯で開催されました。

午前10時、道中踊り連一行が井原音頭・井原小唄・いばら☆まんなの曲に乗って桜橋を渡り、会場の桜橋公園へ。

開会式で井原町まちづくりの会(つどえ～る登録団体)の落合政満会長が「多くの方々にご協力いただきこの日を迎えました」と挨拶。

続いて来賓挨拶に移り、大舌敷市長や上田勝義県議らが関係者の熱意をたたえました。

午前9時に井原公民館をスタートしたウォーキング参加者も、近年増加傾向にある外国人観光客らと美しい小田川の桜堤を堪能。ステージで繰り広げられる和太鼓・子ども神楽・太極拳・バンド演奏・銭太鼓などを楽しみました。

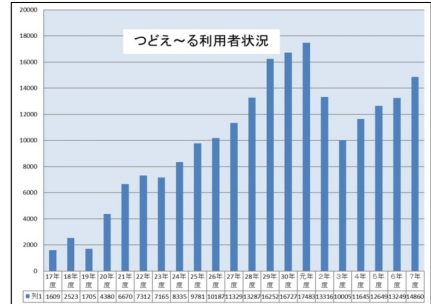


勇壮な舞いに拍手

井原備中神楽保存会 小中学生伝承教室

井原備中神楽保存会小中学生伝承教室(藤井和代表)の令和7年度(第22回)発表会がいばらサンサン交流館で2月22日、多数の観客を集めて開かれました。

■R7年つどえ～る利用者アップ



つどえ～るの2025年度(令和7年度)年間利用者数は14860人(前期6845人・後期8015人)と対前年比で約12.2%増加しました。事務局では「登録団体等の出入りは横ばい。フリーマーケットなどのイベント実施が効果を挙げています」と述べ、市民の一層の利用を広く呼び掛けています。

■交通安全教室のご案内 5/14

2026年4月1日から自転車利用者にも交通違反に対する「青切符」制度が導入されました。事故時の致死率を下げるため、ヘルメット着用は強く推奨されています。つどえ～るでは、下記のとおり井原警察署から講師を招いて交通安全教室を開催します。奮ってご参加ください。無料。

記

とき：令和8年5月14日(日) 10:00~11:00

場所：井原市市民活動センター1F 井原町352-1

講師：井原警察署 交通課

申込：つどえ～る事務局 62-9090

定員：40人程度(5/10 締切)



つどえ～るご利用メモ

- 【1階】使用無料
 - 交流コーナー・ミーティングコーナー・情報コーナー・作業コーナー・パソコンコーナー・展示コーナー・ミニ会議室
 - 注) コピー印刷等は実費が必要です
 - 注) 本施設は公益的事業以外の目的には使用できません。詳しくは事務局へ
 - 注) 倉庫の使用はご遠慮願います
 - 注) ゴミは各自お持ち帰り願います
- 【2階】有料会議室(机15・椅子30)
 - 9:00~17:00 1時間 200円
 - 17:00~21:00 1時間 300円
 - 冷暖房は1時間 100円
- 【休館日】月曜日、祝日、年末年始
 - 注) 月曜日が祝日の場合、翌日の火曜日は休館
 - 注) ご利用には事前の申し込みが必要

